

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 399 号	氏名	小野 慎治
学位審査委員	主 査 小澤 寛樹 副 査 永山 雄二 副 査 蒔田 直昌		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、PKD（発作性運動誘発性ジスキネジア）の原因を分子遺伝学的に解明しようとした研究であり、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 これまでの PKD における連鎖解析の報告から候補領域を設定し、その候補領域内に存在する 72 遺伝子を、多数の罹患者 DNA を用いて直接シーケンス法にて変異解析を行っている。また複数の DNA マイクロアレイを用いてゲノムの欠失や重複が原因である可能性についても検討しており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、変異解析、コピー数解析いずれの方法によっても原因遺伝子を特定することは出来なかった。しかしながら、過去の報告と併せると、候補領域を網羅する変異解析が終了したこととなり、本疾患の原因探索に大きく寄与し、今後の遺伝学的解析の方向性を示唆したと考えられる。</p>			
<p>以上のように本論文は PKD の遺伝解析研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			